

# 「金融機関のITガバナンスに関する対話のための 論点・プラクティス整理」等の概要

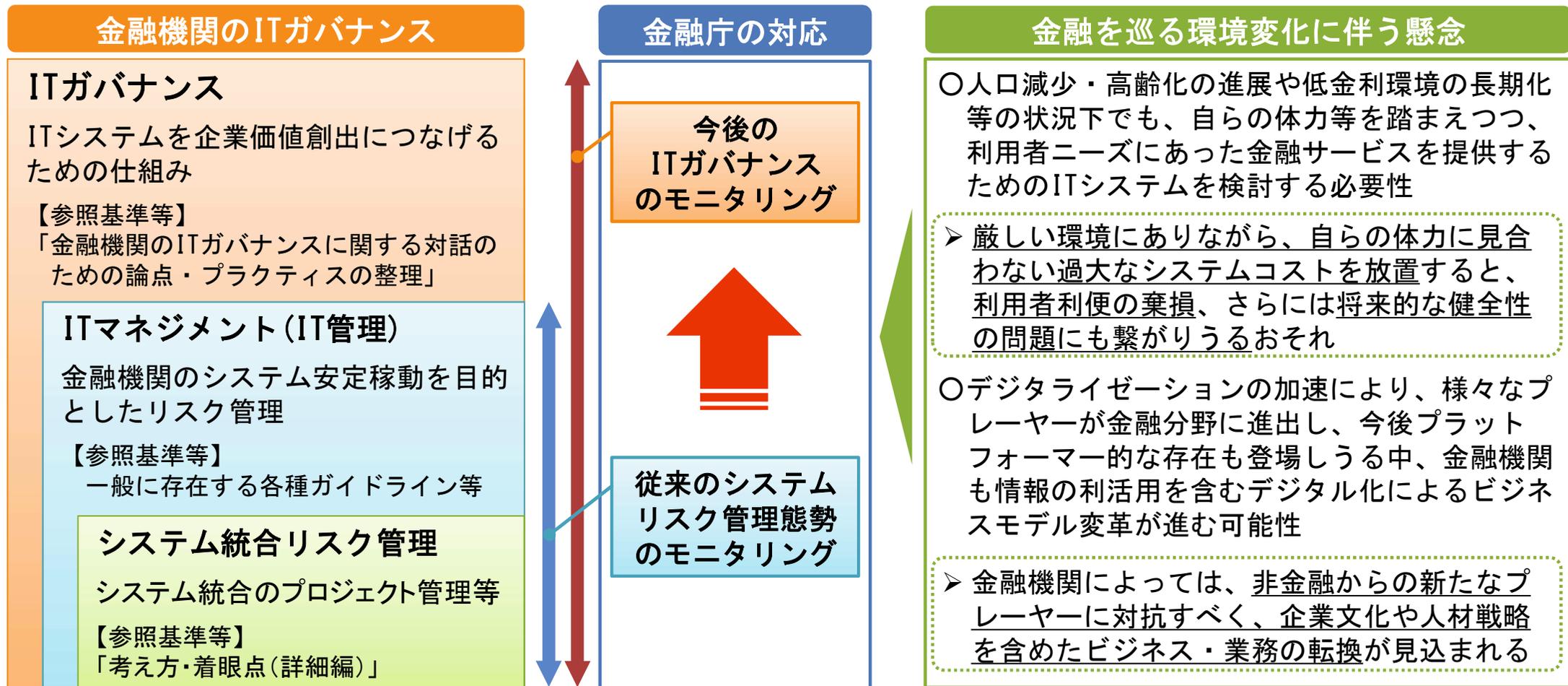
令和元年6月



# 「金融機関のITガバナンスに関する対話のための論点・プラクティスの整理」等の概要

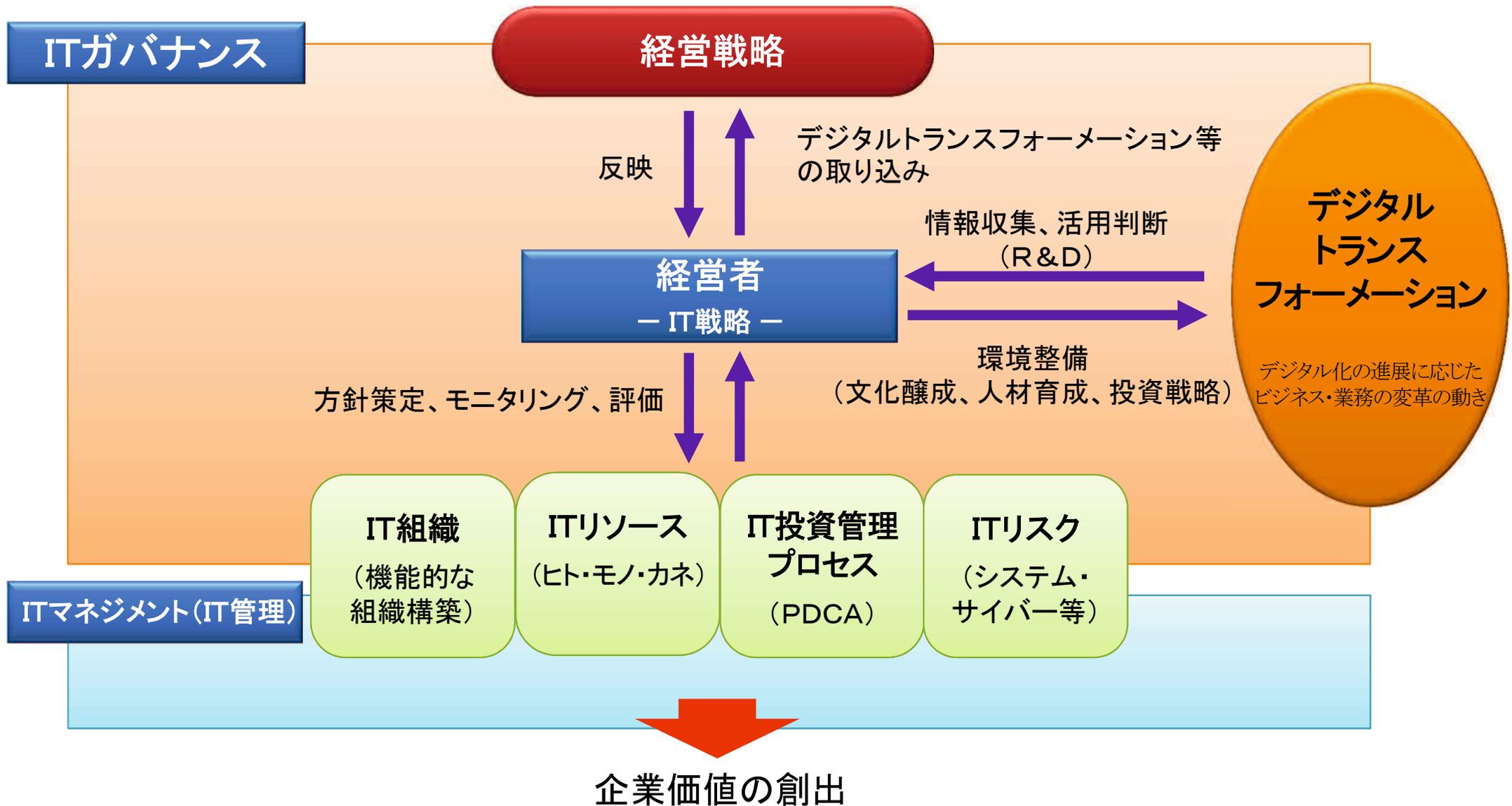
- 従来の検査・監督のあり方を見直し、「検査・監督基本方針」を公表（平成30年6月29日）。同基本方針の分野別「考え方と進め方」として、意見募集の結果も踏まえて、最終版を公表するもの（令和元年6月21日）
- ITシステムの分野については、下記のように、近年の金融を巡る環境変化も勘案し、ITと経営戦略を連携させ、企業価値の創出を実現させるための仕組みである「ITガバナンス」の発揮について金融機関と対話していくため、金融庁の対応を見直し
- 従来のシステムリスク管理態勢のモニタリングについては、検査マニュアル廃止後、システムリスク管理では一般にある基準等を活用、システム統合リスク管理ではチェックリストに代わる考え方・着眼点を存続

## ～ 金融機関のITガバナンスに関するモニタリングの必要性 ～



## (参考) ITガバナンスの概念イメージ

「ITガバナンス」とは、経営者がリーダーシップを発揮し、ITと経営戦略を連携させ、企業価値の創出を実現するための仕組み。



# (参考) ITガバナンスに関する考え方や着眼点

## ◆ 企業価値を創出するITガバナンス

システムを安全・安定的に運営する「ITマネジメント (IT管理)」だけでなく、ITと経営戦略・事業戦略を連携させ、企業価値の創出を実現する「ITガバナンス」が構築されているか。

### ① 経営陣によるリーダーシップ

ITガバナンス構築にあたり、経営陣がリーダーシップを発揮し、主体的に取り組んでいるか。

### ② 経営戦略と連携した「IT戦略」

IT戦略が、経営戦略・事業戦略と連携されているか。また、デジタルトランスフォーメーションをどのように捉えているか。

### ③ IT戦略を実現する「IT組織」

システム部門や外部委託先に任せきりにせず、IT戦略やデジタルトランスフォーメーションを担う機能が適切に配置されているか。また、例えばIT部門と営業部門など、役割と責任が明確にされているか。

### ④ 最適化された「ITリソース (資源管理)」

ITリソース (ヒト、モノ、カネ) がIT戦略に基づき配分され、最適化が図られているか。

### ⑤ 企業価値の創出に繋がる「IT投資管理プロセス」

企業価値の創出に繋がる戦略的なIT投資が行われているか。また、IT投資に対する効果評価を含むPDCAがまわっているか。

### ⑥ 適切に管理された「ITリスク」

ITリスクについて、新技術未導入の機会損失も含めて、検討されているか。

### 実効的な「ITマネジメント (IT管理)」

ITガバナンスを支えるために必要なITマネジメントが構築されているか。

## ビジネスモデルを変革する デジタルトランス フォーメーション

- デジタルトランスフォーメーションへの取組みについて、社内の各業務のあり方の観点から検証しているか。
- トライ&エラーの文化の醸成や、多様な人材戦略、R&D等をどのように考えているか。
- 新しいサービスの創出などのイノベーションのほか、コスト削減・生産性向上などの業務改革に取り組んでいるか。

従来からの  
モニタリング領域